

アジア政経学会 2008年度第5回理事会 議事録

1. 日時 2008年9月13日(土) 15:00~17:00
2. 会場 東京外国語大学 本郷サテライト7階 会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 10名(加藤・金子・川井・佐藤・澤田・園田・高橋・武田・谷垣・菱田)(+特任理事:竹中)
5. 委任状提出者 9名
6. 出席者合計 19名
7. 議長 加藤理事長
8. 議事

(ア) 定刻に、加藤理事長が議長席に着き開会。まず、総務担当・澤田理事より本日の出席者は19名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているので、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として、澤田ゆかり氏、佐藤幸人氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後直ちに議案の審議に入った。

(イ) 前回(2008年7月5日)理事会議事録の確認を行った。

議案1 本年度全国大会(神戸学院大学)の準備状況について

本日欠席の梶谷特任理事に代わり、澤田理事(総務担当)より、本年度全国大会プログラムについての説明が行われた。その中で、一般公開される共通論題1のポスターを広報用に作成すること、前回理事会の議案であった非会員コメンテーターへの謝礼は「謝金」で支払うことが確認された。続いて谷垣理事より、全国大会での託児室設置についての説明が行われた。また、竹中特任理事(国際交流主任)より、国際シンポジウムの準備状況についての報告が行われた。

議案2 『アジア研究』の編集状況について

高橋理事(編集主任)より、『アジア研究』第54巻第4号(2008年10月)の掲載内容詳細についての説明が行われた。続いて、編集作業における事務量の増大に伴い、編集委員長を補佐するアルバイトが必要であるとの理由から、アルバイトを雇うための費用を出して欲しいとの希望が出され、討議の結果、承認された。

議案3 ニュースレターの編集について

本日欠席の田村理事(広報副主任・ニュースレター担当)に代わり、澤田理事(総務担当)より、ニュースレター第31号の内容についての報告が行われた。

議案4 本年度優秀論文賞について

川井理事（学会賞担当）より、第6回学会賞論文の選考結果についての報告と選考理由についての説明が行われた。

議案5 京都大学東南アジア研究所および北海道大学スラブ研究センターの「共同利用・共同研究拠点」化要請について

澤田理事（総務担当）より、京都大学東南アジア研究所および北海道大学スラブ研究センターからの「共同利用・共同研究拠点」認可における推薦要請についての説明が行われた。議論の結果、今後このような要請が増えることが予想されるため、推薦について最低限の基準を設けるべきであるとの意見が出され、今回の要請については次回理事会で再度検討することになった。

議案6 NBRのNational Asia Research Programへの協力について

澤田理事（総務担当）より、NBRからのNational Asia Research Programへの協力要請についての説明が行われ、ホームページなどで参加希望者を募ることが確認された。

議案6 入・退会者について

<新入会> 張 馨元 AYSUN UYAR 渡辺 直土 劉 曙麗 田上 智宜
工藤 年博 董 彪 金 孝淑 David M. POTTER 西原 京春
弓野 正宏 韓 娜 家永 真幸
<退会> 道下 徳成 大岩 寿美子 張 小蘭 笠原 十九司 伊原 吉之助
黒柳 晴夫

◆その他

- ① 竹中特任理事より、日本学術会議主催の公益法人改革シンポジウムについての説明が行われた。
- ② 加藤理事長より、来年度東日本大会の開催校については未だ検討中であるとの報告が行われた。
- ③ 次回理事会は10月11日（土）12時30分より神戸学院大学で開催予定である。

以 上

加藤議長が午後17時00分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成 20 年 9 月 13 日
財団法人アジア政経学会

議長

加藤 新一



議事録署名人

佐藤 幸人



議事録署名人

澤田 ゆかり

